

第 33 回全日本スピードスケート距離別選手権大会

要 項

2026 年 8 月 23 日

1. 主 催 公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）
2. 共 催 長野市
3. 後 援 長野県 長野県教育委員会 公益財団法人長野県スポーツ協会 公益財団法人長野市スポーツ協会
信濃毎日新聞社 NBS 長野放送 株式会社エムウェーブ 一般財団法人上月財団
4. 主 管 長野県スケート連盟
5. 会 場 長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)
〒381-0025 長野県長野市北長池 195 TEL: 026-222-3300
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
6. 競技距離 【距離別選手権部門(SD)】
女子： 500m 1000m 1500m 3000m 5000m マススタートレース(16 周)
男子： 500m 1000m 1500m 5000m 10000m マススタートレース(16 周)
【ジュニア派遣選手選考部門(Jr.)】
女子： 500m 1000m 1500m 3000m
男子： 500m 1000m 1500m 3000m 5000m
7. 競技日程 10 月 22 日(木) 公式練習 10:00-11:00、11:15-12:15、14:00-15:00、15:15-16:15
(各セッションとも開始 15 分後から 30 分間スタートトライアルを実施する)
代表者会議 17:00 (エムウェーブ)
10 月 23 日(金) 公式練習 8:05-8:55
競技開始 9:25 ①Jr.男子 5000m ②Jr.女子 500m
ウォームアップ(SD) 10:39-12:05
競技開始 11:39 ③Jr.男子 500m ④Jr.女子 3000m
ウォームアップ(SD) 12:46-13:16
開会宣言 13:31
競技開始 13:46 ⑤SD 男子 5000m ⑥SD 女子 500m ⑦SD 男子 500m
⑧SD 女子 3000m
公式練習 競技終了後 30 分間
10 月 24 日(土) 公式練習 10:10-11:00
ウォームアップ(SD) 11:15-11:45
競技開始 12:15 ①Jr.女子 1000m ②Jr.男子 1500m
ウォームアップ(SD) 13:09-13:39
競技開始 14:09 ③SD 女子 5000m ④SD 男子 1500m ⑤SD 女子 1000m
公式練習 競技終了後 30 分間
10 月 25 日(日) 公式練習 7:45-8:36
競技開始 9:05 ①Jr.男子 3000m
ウォームアップ(SD) 9:36-10:06
競技開始 10:31 ②Jr.女子 1500m ③Jr.男子 1000m
ウォームアップ(SD) 11:29-11:59
競技開始 12:28 ④SD 男子 10000m ⑤SD 女子 1500m ⑥SD 男子 1000m
⑦SD 男子マススタートレース ⑧SD 女子マススタートレース
※競技日程は、参加者数により変更する場合があります。
8. 競技方法
(1) 本競技会は、国際スケート連盟(以下、「ISU」という。)スポーツルール、本連盟規則及び本要項に従った距離別競技会とする。
(2) トラックは標準 400m ダブルトラック C タイプとする。ただし、マススタートレース(以下、「MSR」という。)については、アップレーンを含む全面を使用する。
(3) ジュニア派遣選手選考部門の 1000m 以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用することができる。
(4) MSR を除く各部門各距離における同時滑走者組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項については ISU

スポーツルール第 239 条 2 項、3 項、及び第 240 条 5 項に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 各距離(MSR を除く)の組合せ及び滑走順は前年度記録(2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く)及び当該年度記録(2026 年 9 月 30 日現在の高地リンクを除く)の良い方の記録で新たに作成した各距離タイムランキングにより順位付ける。
- ② 前年度記録のない参加競技者については、記録のある者の下位に続けて抽選により順位付ける。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① MSR を除く各距離において同時に滑走する参加競技者は、上記で編成されたランキングの上位の競技者から 4 名ずつのグループに分け、グループ毎の抽選により組み合わせる。
A グループ 1 位-4 位 B グループ 5 位-8 位 C グループ 9 位-12 位 等々
- ② 組のスタート順は、下位グループからとし、最後に A グループとする。

ウ) 抽選後の棄権

組合せ抽選後の棄権については、ISU スポーツルール第 245 条 1 項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

エ) 各部門とも、各距離の最終順位は ISU スポーツルール第 265 条、第 268 条及び第 275 条に従って決定する。

(5) MSR の競技方法は以下のとおりとする。

ア) 競技方法は ISU スポーツルール第 257 条に従う。同条に定める安全対策として、ヘルメット(ショートトラック競技の基準に適合するもの)、脛当て、手袋(革製またはカットレジスタンス素材のもの)、ネックプロテクション、アングルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。

イ) 参加希望者はオンラインエントリーサイトで申込み、各距離において参加資格を有する者がエントリーすることができる。24 名を超えた場合は、次の①～④に示す優先順に参加競技者を決定する。

- ① 前年度の全日本選抜における MSR ポイントランキングの合計が 3 位以内の者
- ② ①を除くエントリーした選手の 1500m における前年度記録(2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く)及び当該年度記録(2026 年 9 月 30 日現在の高地リンクを除く)の良い方の記録で新たに作成したタイムランキング上位者から順に選出する。
- ③ ②において 24 番目で同タイムの場合は同順位として選出する。
- ④ 1500m に記録のない者は記録のある者に続き、抽選によって順位付ける。
- ⑤ 組合せ抽選後に棄権者が出た場合、出場者の繰上げは行わない。

ウ) スタートは、参加競技者が横 1 列 6 名に整列して行う。参加競技者の並び順は抽選による。

エ) 3 回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は、第 1 にスプリントポイントの合計により決定し、第 2 に第 1 に続いてフィニッシュ順位により決定する。その他の順位の決定については、ISU スポーツルール第 265 条 6 項に従う。

9. 表 彰 距離別選手権部門の各距離とも 1 位から 3 位までの者にメダル及び賞状を授与する。

10. 参加資格 ジュニア対象選手で距離別選手権部門(SD)とジュニア派遣選考部門(Jr.)の両方に資格を有する距離にあっては、どちらかを選択することができる。

(1) 距離別選手権部門(SD)

ア) 次の各号いずれかに該当すること。①から②までにより取得された参加資格は、当該参加資格者が資格を得た距離に限定される。

① 前年度の全日本選抜ポイントランキング (2026 年 3 月 31 日現在) で下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
女子	5 位以内	5 位以内	5 位以内	4 位以内	—	—	4 位以内
男子	5 位以内	5 位以内	5 位以内	—	4 位以内	—	4 位以内

② 前年度記録(2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く)の各距離タイムランキング上位より下表に示す順位までの者。

但し、上記①全日本選抜ポイントランキングに該当する者を除く。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	16 位以内	16 位以内	16 位以内	9 位以内	5 位以内	—
男子	16 位以内	16 位以内	16 位以内	—	9 位以内	5 位以内

③ 前年度記録(2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く)及び当該年度記録(2026 年 9 月 21 日現在の高地リンクを除く開催初日の 4 週間前の月曜日)の良い方の記録で新たに作成した各距離のタイムランキング上位より下表に示す順位までの者。

但し、上記①②に該当する者を除く。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	3 位以内	3 位以内	3 位以内	3 位以内	3 位以内	－
男子	3 位以内	3 位以内	3 位以内	－	3 位以内	3 位以内

- ④ 上記の①②③において、当該年度の指定期日(2026 年 9 月 30 日現在)の段階で、本連盟の登録競技者手続き未完了の有資格選手は、資格を有している距離から除き、①②③に示す表の各距離各順位以内を充足した選手とする。但し、期日指定日に登録競技者として、追加登録申請中の有資格者はその限りでない。なお、指定期日を跨ぐ追加登録申請者はその旨を、スピード部委員会へ報告したものに限定される。

イ) MSR は、距離別選手権部門(SD)に参加申込をしたすべての者がエントリーすることができる。ただし、参加人数が 24 名を超える場合は、大会要項(8.(5)イ)により参加人数を制限する。

ウ) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者

- ① 以下のいずれかの条件を満たした者の内、強化部より推薦され、9 月開催のスピード部委員会の承認を受けた者・当該年度のスピードスケート強化指定選手(シニア)

上記承認を受け、**2026 年 9 月 30 日(水)** 正午までに承認された当該距離を大会事務局に届出を行った者

- ② その他の者

(2) ジュニア派遣選手選考部門(Jr.)

次の①に該当し、かつ②から④までのいずれかに該当すること。②から④までにより取得された参加資格は、当該参加資格者が資格を得た距離に限定される。

- ① 当該年度、ISU スポーツルール第 108 条 2 項に定めるジュニア対象年齢である者(2007 年 7 月 1 日から 2011 年 6 月 30 日生まれのもの)。ただし、2011 年 7 月 1 日以降生まれのものであっても、以下②から④で参加資格を得た者は、本競技会への参加を特に認める。この場合、派遣選考対象からは除外される。

- ② 前年度、対象競技会において下表のいずれかの成績を収めた者

対象競技会		500m	1000m	1500m	3000m	5000m
全日本ジュニアスピードスケート選手権大会	女子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	6 位以内	－
	男子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	－	3 位以内
各全日本選抜スピードスケート競技会	女子	－	－	－	－	－
	男子	－	－	－	6 位以内	－
全国高等学校スケート競技選手権大会	女子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	6 位以内	－
	男子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	－	3 位以内
全国高等学校選抜スピードスケート競技会	女子	4 位以内	4 位以内	4 位以内	3 位以内	－
	男子	4 位以内	4 位以内	4 位以内	－	3 位以内
全国中学校スケート大会	女子	4 位以内	4 位以内	4 位以内	3 位以内	－
	男子	4 位以内	4 位以内	4 位以内	－	3 位以内

- ③ 前年度(2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く)の各距離ジュニアタイムランキングで下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m
女子	30 位以内	30 位以内	30 位以内	16 位以内	－
男子	30 位以内	30 位以内	30 位以内	16 位以内	16 位以内

- ④ 当該年度記録(2026 年 9 月 21 日現在の高地リンクを除く開催初日の 4 週前の月曜日)において、上記③(前年度ジュニアタイムランキング)に記載されている各距離の 12 位(女子 3000m、男子 5000m は 8 位)の記録を上回った者

(3) 本連盟登録者であっても、外国籍の者は派遣選手選考となる競技会への参加は認められない。

11. 参加距離 参加資格者は資格を得た当該距離に限定して参加することができる。(MSR を除く)

12. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者は、JSF マイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込 サイト(以下、「申込サイト」という。)で申し込むこと。

ア) 参加申込する距離により、「距離別選手権部門(SD)」「ジュニア派遣選手選考部門(Jr.)」両方への参加申込を必要とする場合がある。

イ) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスに申込サイトから自動送信される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、申込サイトで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

ウ) 参加申込前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合もイ)同様に受理通知を受

け取り保管すること。(申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

オ) 大会事務局：全日本スピードスケート距離別選手権大会事務局

〒381-0025 長野県長野市北長池 195 エムウェーブ内

TEL：026-267-0288 FAX：026-267-0289 E-mail: info@skating-nsa.jp

本連盟事務局：公益財団法人 日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 Japan Sport Olympic Square

TEL：03-5843-0415 FAX：03-5843-0416 E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

カ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイト公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は参加申込者の負担とする。ただし、複数の参加申込者を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料 1 名 1 距離 5,000 円 3 距離以上 15,000 円

イ) 振込先 金融機関：八十二長野銀行 南長池支店

口座番号：普通 2 1 2 9 9 7

名義：スケート大会長野事務局 事務局代表 渡辺 勇 (ワタナベ イサム)

ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の 2026 年 9 月 30 日 (水) までに振り込むこと。

エ) 本連盟スピード強化部からの推薦を受け、スピード部委員会が認めた距離の参加申込料は 2026 年 9 月 30 日 (水) までに振り込むこと。

オ) 参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、参加人数制限により参加できなくなった当該距離分の参加申込料や本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 参加申込締切 **2026 年 9 月 30 日 (水) 正午** ※受付開始：2026 年 9 月 2 日 (水)

(4) ID 申請書及び駐車証申請書(送迎車両に限る)に必要事項を記載のうえ、参加申込締切までに電子メールにより大会事務局へ送付すること。

(5) 中学生以下の者にあつては、申込サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(6) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(7) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

13. 宿 泊 各自手配すること。

14. そ の 他

(1) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) ドーピング検査について

ア) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

イ) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

ウ) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト

(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)もしくは本連盟ウェブサイトイベントページよりダウンロードできる。

18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

エ) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会 30 日前までに治療使用特例(TUE)を取得すること。競技会及び TUE が必要か否かは、以下の手続きに沿って確認すること。

① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法

(<https://www.realchampion.jp/what/health/about/>) に該当するかを確認すること。

② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧

(<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>)に掲載されているかを確認すること。

③ 治療使用特例 (TUE) の手続き

(<https://www.realchampion.jp/what/health/tue/>)を確認し、期限までに提出すること。

- オ) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - カ) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意すること。
 - キ) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- (4) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド(4 色)を用意すること。
 - (5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。
 - (6) 本競技会は、以下の国際競技会の派遣選手を選考する最終選考競技会である。
 - ・2026/27 ISU ワールドカップスピードスケート 第 1 戦、第 2 戦、第 3 戦、第 4 戦
 - ・2026/27 ISU ジュニアワールドカップスピードスケート 第 1 戦または第 2 戦